



船出

2023年（令和5年）4月発行 第81号

帆布…読めますか。
「はんぷ」です。風を受けて進む船が帆船（はんせん）で、その帆が帆布です。テントにも使われます。

入学・進級おめでとう！

新年度が始まりました。1年生の皆さん入学おめでとうございます。また、2・3年生の皆さん進級おめでとうございます。3年生にとっては今年は卒業後の進路が決まる大切な年になります。就職するかそれとも進学するか。まだ、悩んでいる人もいるかもしれません。

しかし、悩んでいられる時間はそう多くはありません。就職する場合、7月1日には各企業から高校

生に向けた求人票が公開されます。進学する場合も、早いところではもうオープンキャンパスを実施する大学や専門学校もあります。

自分が就職するのか、それとも専門性を身につけるために興味関心のある分野に進学するのか。今からニュースや各種サイトなどで最新の情報を確認する習慣をつけておきましょう。

自宅学習をサポート

現在学校では1人1台学習用端末が貸与されることになっています。端末を活用して授業に先立って勉強をしたり、将来自分が就きたい職業について調べたりすることができます。

今回は、勉強と職業調べの二本柱で、どのようなものを活用すればいいのか紹介します。



勉強をしたい

文部科学省のサイトに「子どもの学び応援サイト」というものがあります。このサイトには、小中高の各教科について家で勉強する際の補助となるさまざまなコンテンツがあります。無料で誰でも閲覧が可能なので、この機会にぜひ興味のある教科を見てみましょう。

子どもの学び応援サイト

(URL https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/index_00001.htm)

また、本校では「スタディサプリ」も活用することができます。スタディサプリには基礎力を養えるような中学復習講座から進路実現に向けて実力をアップさせるための大学受験講座、また英検等の資格取得のための講座などさまざまな講座があります。ぜひ活用してみてください。

スタディサプリ

(URL <https://studysapuri.jp/>)



職業を調べたい

スタディサプリは職業を調べたいときにも活用できます。適職診断をしてみると自分を知る手がかりになるかもしれません。

他にも職業調べ・キャリア教育のサイトとして「Edu Town」というものがあります。多くの職業の内容やその職業に就くためにはどのようなステップを踏めばいいのかが紹介されています。また、実際にその職業に就いている人のインタビューも載っています。自分が気になる職業に就いている人の生の声を聞くと将来への目標がより明確になるのではないのでしょうか。

Edu Town

(URL <https://ashitane.edutown.jp/>)



適職診断

好きな項目を選ぶだけで、あなたに向いている職業を診断することができます。自分が何に向いているかを調べるヒントにしよう！

様々な仕事に対して、どのように感じているか選択肢の中から選んで下さい。全部で63問、質問に答えていくと、あなたに向いている職業が分かります。得られるであろう給料、あるいは必要とされるスキルという現実面は、この質問群においては考慮しないでください。

やってみたい仕事を選んでください。

品問	やりたくない	やってもいい	やってみたい
1 医薬品の営業をする	○	○	○
2 広告代理店において、営業をする	○	○	○
3 警官になって、国民の安全を維持する	○	○	○
4 ファッションデザイナーとして活躍する	○	○	○
5 フラワーショップにおいて、働く	○	○	○
6 政治家になって、国の未来を考える	○	○	○
7 進学塾において、講師をする	○	○	○
8 医者になり、医療を通じて、社会貢献を行なう	○	○	○
9 工場において、品質管理を行なう	○	○	○
10 後世に残る建築物を設計する	○	○	○
11 写真を撮ることによって、自己表現を行なう	○	○	○

仕事や働き方を知ろう！



仕事人をキーワードで探す

例) パティシエ

*キーワードの場合は、スペースで区切ってください。

人気の職業

ユーチューバー(YouTuber) サッカー選手 ゲームプログラマー
プロ野球選手 動物飼育員 イラストレーター 警察官
ドッグトレーナー 保育士 教師 パティシエ

自信を持って、書けますか？

「シ」・「ツ」 / 「ソ」・「ン」

皆さんが書く字を見ていると、書き分けが上手くできていないなあとと思う字があります。

その代表例が、「シ」と「ツ」、あるいは「ソ」と「ン」です。たしかに字形は似てはいますが、誰にでもわかるように書き分けなくてははいけません。カタカナには元になった漢字があります。また、ひらがなは漢字を崩してできました。だから、「シ」は「し」を書くように、上から下へ、左をそろえるようにして書きます。「ツ」は「川」と書くようにして左から順に上を揃えて書きます。

之 → シ・し / 川 → ツ・つ

曾 → ソ・そ / 无 → ン・ん

(カタカナは曾の上の部分)

<注・違う起源の説もあります。>